

## 会 議 録

会 議 名	佐野市西中学校区小中一貫校開校準備委員会 総務部会 令和6年度 第1回会議
日 時	令和6年7月4日（木） 午後6時30分～午後7時15分
場 所	佐野市立西中学校 1階 第2理科室
出 席 者	<p>【参加者】（21名）</p> <p>別紙「委員名簿のとおり」</p> <p>【事務局】（計7名）</p> <p>佐野市教育委員会 学校適正配置課 課長、係長、係員5名</p>
配 布 資 料	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 次第、委員名簿</li> <li>・ 資料1 佐野市立西中学校区小中一貫校の整備について</li> <li>・ 資料2 佐野市西中学校区小中一貫校開校準備委員会設置要綱</li> <li>・ 資料3 佐野市西中学校区小中一貫校開校準備委員会 専門部会設置方針</li> <li>・ 資料4 佐野市立西中学校区小中一貫校 校名 協議経過</li> <li>・ 資料5 校章・校旗の制作方法について</li> <li>・ 資料6 校章・校旗（参考資料）</li> <li>・ 資料7 校歌の制作方法について</li> <li>・ 資料8 校歌（参考資料）</li> <li>・ 追加資料 佐野市の義務教育学校の整備について</li> </ul>
委員会内容	<p>委員会の内容については以下のとおり。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 開会 司会（学校適正配置課長）</li> <li>2 出席者紹介（自己紹介）</li> <li>3 概要説明 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 事務局より追加資料、資料1、2、3を基に説明。</li> <li>・ 委員より質疑は以下のとおり。</li> </ul> </li> </ol>

委員会内容	<p>(委員) 資料１－１で建設予定地が西中学校と記載してあるが、校庭やテニスコートが削られるのか。</p> <p>(事務局) 手持ち資料はないが、ホームページ等で構想を掲載している。西中学校区小中一貫校の建設予定地は西中学校の敷地内。また、新しい手法として設計・施工・維持管理一括発注方式を想定。今年の６月２６日に事業者の募集を開始し、１２月中に契約の相手方を決める予定。事業者との契約後に設計等の提案がされる。基本的に現校舎の東側に建設されるのではないかと考えているが、設計・施工含めて決まり次第、このような場でお伝えする。現状の建物を活かした状態で新しい建物を建てるのが伝えられる最新の情報である。</p> <p>４ 部会長及び副部会長の選任について 部会長・副部会長を選任。 部会長：西中学校校長 副部会長：天明小学校校長</p> <p>５ 議事</p> <p>(１) 佐野市立西中学校区小中一貫校 校名 協議経過について ・事務局より資料４を基に説明。質疑なし。</p> <p>(２) 校章・校旗の制作方法について ・事務局より資料５、６を基に説明。 ・委員より質疑は以下のとおり。</p> <p>(委員) そもそも校章、校旗はなくてはならないものなのか。</p> <p>(事務局) 必ずなくてはならないものと法律等で定めていないが、基本的に学校に校章と校旗はあるため、作る前提で話を進めている。いらないというのもそれもひとつの意見であると考えられる。</p> <p>(委員) それでは法的根拠はないということか。</p> <p>(事務局) そのとおり。しかし、昔から学校の象徴としてあるため、制作について議題としている。</p> <p>(委員) 校章・校旗はいつまでに作成できればよいか。</p>
-------	--

(事務局) 現状、必ず今年までにということはない。公募して作成となる可能性もあるため、時間がかかってしまうと考えている。  
開校までに完成しているのがよいが、最終的に校旗を作るにあたっては業者に依頼したり、体育館の舞台幕に校章を入れるとなった時にかなり制作期間がかかるため少なくとも開校の1、2年前までには決まっているのが望ましい。そのため、大まかに言うとまずは校章の制作方法を決める、その後、どのようにデザインなどを含めて依頼するかということを決めていく流れになるので、今年、もしくは来年までに決まっていると望ましい。

～質問終了後～

(部会長) 制作方法について、事務局から話があったとおり、今年、来年をめどに少なくとも開校の1年前までに完成できるように準備を進めていかななくてはならないと考えている。それぞれ手法についてどのような方法が良いか事務局の参考例やそれ以外のアイデアが出るように各学校、PTA等の団体で1度持ち帰っていただき、次回の10月または11月開催予定の総務部会で協議できるようお願いしたい。

～部会長説明後、委員より質疑～

(委員) 参考に、あそ野学園等、公募したときに何件応募があったか。

(事務局) 詳しい数字は資料が手元にないためお伝え出来ないが、あそ野学園と葛生義務教育学校は、言葉ひとつだけのデザインなど幅広く募集をした結果、かなりの応募件数があった。また、両校とも応募内容をまとめて専門家に渡して資料を基にデザインするよう依頼した。

(3) 校歌の制作方法について

・事務局より資料7、8を基に説明。質疑なし。

～事務局より説明終了後～

(部会長) あそ野学園や葛生義務教育学校の地区では有名な方がいたが、西中学校区でも有名な方はいるか。

(委員) ダ・カーポ、奥様が西中学校の卒業生。

(委員) 河口 恭吾、佐野市出身だから。

(部会長) 必ずしも有名な方に作成を依頼するということではなく、視野を広げ、児童生徒にも意見を聞いて作成するなどひとつの方法であると考えている。いろいろな考えがあるため、あくまでも参考に聞きたかった。

～議事終了～

#### 6 その他

- ・全体を通しての質疑。質疑なし。
- ・事務局より連絡

(事務局) 次回の総務部会については、概ね10月下旬から11月ごろ開催予定。時期が近くなったら通知を発送する予定。また、議長からあったように今回は制作方法の紹介のみであったが、各団体に意見集約してきていただきたい。

#### 7 閉会